

刊夕 日八月一



定価 一月五元 三月十三元 半年二十五元 一年五十元
廣告料 五號十二字 第一行五元 五折
日曜 祭日の 翌日 休刊
發行所 東京市神田區平河町三丁目三番地
電話 六三〇〇番
印刷所 東京市神田區平河町三丁目三番地
電話 六三〇〇番

本年の

「経済界」

阿部 政右衛門



次に貿易に就いて見ると
九年度に於いて爲替低落の
恩恵を満喫して異常なる躍
進を見たのであるが、最近
の統計を示す處によれば輸
入原料品はほとんど倍額の
騰貴を示してゐるに對し輸
出品は大してあがつてをら
ぬから輸出入の差益は段々
縮小される外はあまぬ。
爲替低落の恩恵が漸減し剩
へ國際關係は益々其の複雑
性を加へ、日本品進出に對
する驚異と防壁政策とは次
第に高調して來るであらう
から従つて輸出貿易も昭和
九年を絶頂として恐らく是
れ以上の發展も期待出來ぬ
であらう。次に然らば爲
替は如何何人と雖も上がる
と見る者はあるまい。蓋し
國際問題の多い昭和十年度
に於いては假令貿易關係で
は低落の原因はないとして

も日本の孤立的立場に於け
る國際的信用に關連するこ
ころ大であるから従つて圓
の相場が上がると云ふ心配
は毫も無いと信ずる。
次に金利は如何、之れで
も上がらうとは豫想出來ぬ
昭和九年度に於ては日銀は
遂に金利を動かさなかつた
而も政府の新規發行の公債
は四分一である。最近に
於ては四分三厘の新社債の
發行をも見るに至つた。
この趨勢は昭和十年度に
於ても俄に變轉することは
あるまい従つて昭和十年度

ポートレ
ースの成
績にビツ
ツチといふのがあるかビ
ツチとは漕手が一分間に
漕ぐ回数を言ふのである

の金利は上るとも下らない
ことが原則であらう。
然らば國內物價はどうか
結論は矢張り大勢保合状態
であつて個々の物に就ては
多少の騰貴もあり低落もあ
らうが物價の全體としては
特に上昇過程は取らない事
であらう。最近米並に生糸
繭の値上りに依つて一部の
購買力を刺戟しつゝあり
とは云へ、其の收獲の大減
少は到底この値上りに依つ
て勿論國內經濟の動きから

立献の日明
【朝】味噌汁 玉葱
小井 生卵
【晝】油揚 味噌醬油
やき はいくつ
【晚】餅目南ばんむし
さらしねぎ 白あ
へ 人參 こんに
やく

新年

平陽老人

□ふる事を重ねつゝれる大御代に光を添へて年立ちに
けり
□こし方のありし事々ことごとくかたるも御代の惠な
りけり

一册の代金で

御希望通りな
五册の雑誌が
自由に讀める
川崎巡回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

洋食

毎度有難うございます
エビフライ
ピフテキ
コンパル
平塚前新道通り
TEL.666

市子産

魚問屋

店理代平命生本日大最優最
榮盛賀志
(三一電)日丁四平

吸入用酸素

純度 99%
度量衡
モノサシ
マス
ハカリ
器量計
寒暖計
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關内藥局
電話四〇番

太乙膏

御家庭薬として是非御用意下さい
熱い湯や火でヤケドなされた時直ぐツケますればヒ
ブクレにならずなほります
キリ印太乙膏があれば安心です、お試用見本無料
で差上げますからドウゾ御遠慮なくいらして下さ
い。殊にクサにはモットモ良く二、三回ツケればキ
レイに治ります。
キリ印 ヤケド キリキズ
シクサ はだのアレ
シモヤケ あかざれ
たざれ
平町古鍛冶町一〇
阿康藥舗
電話四四番

商店各位へ急告

年末年始の賣出し景品として例年好評を受けて居り
ました本店發賣の漆器に加へて本年は實用雜貨を種
類豊富に取揃へて各位の御満足を得て居ります。餘
日もなくなりました御準備は一日も早いが得策で御
座います間際になりますと賣切品切間に合はぬ等御
期待に添ひ兼ねる場合が御座います。是非一日も早
く御準備を御一報次第直ちに各種類の見本を持參致
します。

各國産漆器
實用雜貨類
卸商
共漆器店
平町三丁目北裡通
電話(呼)四八一

レコード

五十錢均一賣出し
流行歌・浪花節・何んでも揃ふ勉強店
子供レコード
二十五錢均一
平町四丁目(マツモトヤ隣)
メトロレコード店
電話(呼)二一四番

戀のホームラン

(下)

(ユーモア)

樋口悦也 畫
樋治英介 作



「投げるぞ！」
「小父さん、何處へ投げるんだい方が違ふよ」
少年は叫んだ。だが三太郎君は聞こえない装をして一つ氣に塀のなかへ投げ込んでしまった。
「小父さん厭だ。取つて来てくれなさい、やアだ」
「いや、どうも済みませんか」
と、爺いやさんが塵取と箒を持って出て来た——三太郎君は逃げおくれた。
「小父さんだよ」
少年達が逃げながら三太郎君を指先した。
「いや、どうも済みません



少年達が怒り出した。
「取つて来てやるよ」
三太郎君は機嫌をとるやうに喜々として門の方へ歩んで行つた。その時だつた門の中から。
「誰れだ、球を投込んだのは、お嬢さまの大事の福壽

ついでどうも……」
三太郎君は眞つ赤になつて頭を掻いた。爺いやは珍らしそうに球と三太郎君の顔を身較べながら。
「春の女鳩よ」
と爺いやはクスリと笑つた。

三

それから毎日三太郎君は下宿屋の二階から、奥山家を監視して令嬢の姿を庭前に見付けると球を投げた處が爺いやの住居では。
「はははは、好く球の飛びこむんだな。今に球屋が開業出来るほど溜るだらうぜ……」
と、爺いやが名犬ブルの頭を撫でてゐた。
「僕は貴女を戀してゐますこの球は僕のメッセージです。僕は今就職運動に奔走してゐますが決定次第求婚するつもりです」
爺いやはカラ〜と笑つた。

三太郎君はこの様を見て卒倒せんばかりに驚いた。思へば憎い名犬ブルであつた。球を爺いやのところにへ叩へ込まずに、令嬢のところへ叩へ込んだら。
三太郎君はブルが癪で仕方になつた。どうにかして腹いせがしたかつた。
彼氏は手に礫を一杯に抱へて、ブルを懲してやらうと門前に名犬の現れるのを待つてゐた。待つ間や遅しブルのは現れた。
「あつ!!!」
三太郎君の覺えのある手から礫がブル公へ飛んだ。

「わん〜」
ブル公は怒り立つた。我三太郎君に向つて猛然と飛かつて来た。だが彼氏は怯まず遮二無二投げた。
「ワン〜」
ブル公は三太郎君に飛かつた。——三太郎君は飛びそこなつて彼氏の脚はブル公が占領した。
「あれつ!!助けて」
流石の戀の勇者も、ブル的に脚を噛まれて悲鳴を上げた。
そこへ奥山家の令嬢が、悲鳴を聞いて駆けつけて来た。
「これ太郎!!! お離し!!!」
崎寺内に於いて協議する

と犬を怒りつけて、頭を打つたブルは主人の命令に忠實だつた。
「済みませんでした」
と、淑やかな令嬢の聲だつた。三太郎君は卒倒したそれは犬に噛まれたのが痛かつたのではなかつた。令嬢の顔を見たから氣が遠くなつたのだつた。
「しつかりなさいまし」
彼女はしつかり抱きしめ
三太郎君は夢心地のなかに、温い令嬢の肌の温かみを感じてゐた、氣が附いて見ると、三太郎君の身體はふくよかな寝具の上に寝させられた結果である

れてゐて、枕元には戀しい令嬢淑子さんが心配そうに座つてゐた。
「あゝ、僕は幸福です」
三太郎君は思はず叫んだ
「御氣分は如何でございますか。悪い犬でございませす。悪くやつて下さい」
と令嬢は丁寧な頭を下げた。三太郎君は疵の事なんか忘れて
「僕、幸福です」と手を差し伸べて淑子さんの手を握つた。淑子さんは微笑んで
「犬は去年の歳です。今年には亥の歳ですよ。亥のやうに思ふ儘にやりませう」と云つたとさ。(終)

イザ解散!

心配御無用

新選挙法徹底に

縣が開く講習會

本郡は十六日平第三校に

雲行きの怪しい六十七議會は来る廿二日を以つて再會されるが何時解散されても總選挙に間諜つがず遺漏なきを期する爲め本縣地方課が町村の役場の當事者を來る十六日平第三小學校に召集して衆議院選挙法並に關係法令の講習會を開催しイザ解散の場合町村は直ちに仕事に取掛る準備に萬全を期する由

江名水道

具体的協議

既報江名町宇永崎部落で飲

小名濱漁港の昨年中に水揚された總漁獲高は百二十六萬二千二百十二圓で前年度の百五萬四千圓に比較すると實に二十萬四千二百十七圓

大漁景氣に

小名濱活氣付く

前年よりは廿萬圓も増額

と云ふ増額振りて船主以下漁夫に至る迄大漁景氣を満喫し炭礦景氣に次ぐ活氣を見せたが激増の原因は鯉漁場に出動する遠洋漁業の大

御齊所峠改修成る

更に凶作地対策の爲め

工事を三百米延長繼續

既報石積村御齊所峠の縣營道路改修工事は九年度工費五千餘圓を投じ昨年七月より着工毎日部落人夫二百餘名を役使して岩壁開鑿作業を進めて居たが去る六日完成したので縣當局では同部落の凶作地対策工事として引續いて同所より字上山地内迄の道路三百米を工費二千圓で三月一杯迄に改修すべく作業を繼續して居る

平町人事

回出生

△四丁目 當時内郷村字川平七〇白土喜重氏長女トシ子
△鎌田町 當時内郷村字御殿高島忠治氏二男繁男
△南町七八 伊藤仲喜代二女美智子

回死

△田町六十 當時内郷村字小島大沼要五郎(三)さん

三教育家叙位

平商

教諭服部甲、内郷第二校長柴田正則の兩氏は從七位に平第三校長赤津千里氏は正八位にいつれも此程叙位さ

盗む手に

匿せぬ咬傷

捕はれた勇士

村相撲は横綱

巡査打犯人事件の詳報

〔昨報〕白米一俵、木炭二俵を窃盗し密行警戒中の長谷川駐在巡査を棍棒で殴り倒し逃走した満洲事變の勇士勳八等武藤銀平(三三)は捕はれ、その身を引續き平署川島警部補の取調べを受けて居るが舊臘廿八日午前二時頃平窪駐在巡査が

歳末特別 執行の爲め

永山赤井駐在巡査と村内を密行し同村曲田地内で別れて獨り歸途に付いて間もなく平窪村新屋敷地内で前記怪漢を發見、誰何大格闘となり腕力の強い犯人はとんとすきを見て逃走せんとするのと同巡査は犯人の右手に噛り付いた處犯人は棍棒を押して同巡査を突き飛ばし暗中に行衛を晦したものであつて其後同巡査は犯人を取逃がし同僚に

顔合せが 出来ない

忍かに單獨で内偵を進めよう前記赤井村愛谷江に居住する武藤が品川煉瓦工場職工の身でありながら最近六百圓で田地を買入れたり七十圓で墓所を建てたりする金の出處を怪しみ殊に右手に噛傷のある處から去

白米、木炭を専門に盗み出し贓品は他に轉賣してその額二千餘圓に及んだが晝間は喰はぬ顔して煉瓦職の仕事に従事し巧みに其筋の眼を晦して居たものと判明腕力人に優れ柔道は自稱二段、村相撲では村内切つての横綱であつたと

成績品展

第一校開催

平第一小學校は來二十二日より三日間同校講堂に於て全校兒童の書方、圖畫、手工等各成績品展覽會を開催審査の結果優秀品に夫々賞状を授與する由

梅香る紀元節に

小劍士連が奮闘

平武徳會開催で

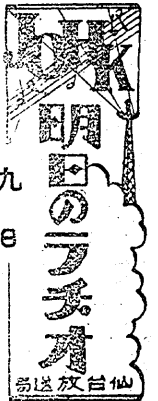
郡下小學校の剣道大會

平武徳會支部は來月十一日の紀元節を卜して本郡最初の郡下小學校生徒の剣道大會を平署道場に開催すべく目下準備を進めて居るが郡下小學校で剣道部を有する

平町目抜き場所

町税滞納で競賣處分に

平町にては町税滞納處分として過般差押へた三丁目十二番地の中野勇吉氏處有宅地十五坪を來る十五日午後一時より町役場内で公賣入札に附すと



明日のラジオ
九日
西の風晴曇半す
今夜も明日も北

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お伽「歌劇」チユウチユウ
- 小僧「JOK」唱歌隊
- 後六、二五 農村副業講座
- 田中教一
- 後七、三〇 講演「本年の

教職に在つた人々

池鶴會の會稱の下に

毎年參集往時を語る

以前教職に在つた小野金太郎氏外二十餘名は去る四日公園ときわ亭に會合、平第一小學校長篠山廉氏の招待會を開催したが今後は池鶴會と稱し毎年一月四日總會を開く事になつたと、因に役員は左の如し
會長 小野金太郎 副會長 佐藤芳松 幹事長 小野寛美
小名濱武徳會 大日本武徳會小名濱分會を設置すべく同町有志が目下計劃中であるが四月の花見頃に盛大な發會式を舉行する豫定である

けふから三學期

各學校一齊に開始

平町内各中等學校及び各小學校の第三學期始業式は今日八日一齊に舉行され終つて午後一時より夫々職員會を開き今學期の行事を協議した

甘酒を...

飲みく

賭博開張中 踏込み捕る
小名濱町七五甘酒行商藥谷

ス 氣象通報 番組豫告
明日の部
前七、三〇 明治天皇御製講話 大日本聯合婦人會理事長川島津治子
前八、〇〇 母の時間
母の心「山室軍平」
後八、〇〇 大神樂九一鏡
味小仙一座
後八、〇〇 婦人の時間
「小説に現はれた女性」菊地寛
後九、三〇 ラクビー試合
實況 慶應對同大花園グ

河野氏の再選らし

江名濱の町長

江名町長河野嘉藏氏の任期は二月十四日満了となるので後任の椅子を廻つて潜航運動早くも開始された模様

無錢旅行の詐欺漢

けふ懲役一年言渡さる

伊達郡藤田町大字藤田生れ目下住居不定前科一犯苗木商武田清吉(三三)が昨年十一月四日頃より前後十數回に亘り平町二丁目大村屋旅館及び城山ラヂウム温泉徳竹正右衛門氏方を始め相馬、伊達兩郡下に於て宿泊料を踏み倒した上無錢飲食を働いた詐欺事件の公判は今日午前八時より平區裁判所に於て中島監督判事係り清田檢事立會の下に開かれ事實問の上檢事より懲役一年求刑されたが判事より即決求刑通り言渡された

裁判所たより

△既報物件損壞罪に依り略式で科料十圓に處され不服として正式裁判を申立た双葉郡浪江町大字權現堂字塚越一農佐藤清好(三三)に係る事件の公判は今日午前九時より平區裁判所に於て關口判事係りの下に開廷略式命令(通り科料十圓を言渡されたが之れに不服として控訴を申立た

湯本中堅農民 石城郡農會中堅農民同窓會の湯本支部發會式は來る十五日午前十時より同町宇水野谷公會堂に於いて行はれるの

